

令和3年第2回半田市議会定例会文教厚生委員会委員長報告書

当文教厚生委員会に付託された案件については、3月2日午後2時45分から、全員協議会室において、委員全員出席のもと、慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

始めに、議案第3号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

学校情報機器整備事業及び学校教育用コンピュータ整備事業について、債務負担行為補正を行う理由はどのようなか。とに対し、

学校情報機器整備事業については、債務負担行為期間の変更で、ICT支援員の委託業務期間が令和2年7月から5年間となっており、年度途中で終了することとなっていたものを年度末で終了するよう整理したこと。また、学習支援ソフトの更新時期を5年から3年に改めたことによります。

学校教育用コンピュータ整備事業については、一人一台端末の導入で不要となったコンピュータ教室の機器借り上げなどを見直したことによります。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第6号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

高額療養費が増加した要因はどのようなか。とに対し、

高齢化に伴い、入院件数が増えたことと、新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況の悪化で、社会保険へ移行する被保険者が見込みよりも少なかったことによります。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第7号については、補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第31号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

新型コロナウイルスワクチン接種事業について、ワクチンの集団接種会場の候補地はどこか。とに対し、

接種会場は、アイプラザ半田、半田市役所、半田市医師会健康管理センター、半田市医師会健康管理センター緑ヶ丘支所の4か所を候補地としています。とのこと。

空港関連職員派遣負担金について、どのような経緯で空港関連職員の登用を決定したのか。また、半田市以外で空港関連職員の登用を行う自治体について把握しているか。とに対し、

実施の経緯は、空港関連職員の登用について愛知県から協力依頼があり、半田市としても協力したいと考えたことによります。

半田市以外では、愛知県や常滑市において登用することを把握しており、常滑市では半田市と同様の受入れ形態で、各課の業務に従事すると伺っています。とのこと。

ワクチン接種システム改修委託料について、システム改修の内容はどのようなか。とに対し、

主な内容は、市のワクチン接種の予約管理を行うシステムと、ワクチンの接種履歴を管理するための健康管理システム（健康かるて）を、国が用意する「新型コロナウイルスワクチン接種記録システム」と連携させるための改修を行います。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。